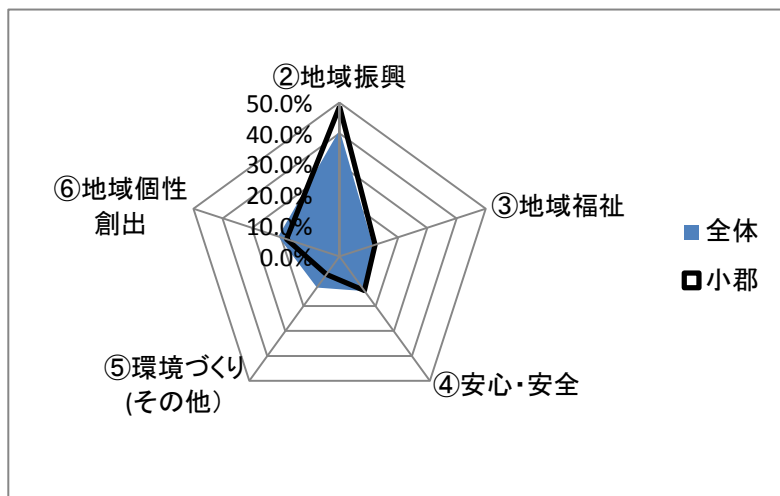


# おごおり地域づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(平成28年度)

## ■地域の情報

地域人口	25,711人	自治会数	65
世帯数	11,450世帯	自治会加入率	85.54%

※数値は、平成29年4月1日のもの



## ■決算状況

交付金配分枠	15,647,000 円
交付金決算額	15,647,000 円
その他収入	170,834 円
交付金決算額／配分額	100.0%

## 各分野の決算

①協議会運営	5,007,757 円
②地域振興	3,828,942 円
③地域福祉	953,724 円
④安心・安全	1,078,718 円
⑤環境づくり(土木工事)	2,954,000 円
⑤環境づくり(その他)	570,584 円
⑥地域個性創出	1,424,109 円
決算総額	15,817,834 円

## ■地域づくりの活動方針(テーマ)

「ふれあい」「生きがい」「支えあい」で心豊かに暮らせる地域づくり～みんなが笑顔で暮らせるまち～

## ■総括

発足から7年目で、第2次地域づくり計画の初年度でもあり、みんなが笑顔で安心して暮らせるまちづくりを目指して、1次計画に引き続き、基礎となる地域の活性化を図り地域の一体感を醸し出すような取組を行ってきた。

住民自身が住んでいる地域に誇りを持てるよう、住民自らが地域づくりに関わり、安心・安全で住みよいまちづくりを目指して6部会に分かれ、各学校・教育機関・各種団体等と協力し、積極的に活動を行い、新たな地域課題に取り組むための仕組み作りも出来ている。

しかし、小郡の誇りや後世に残していきたいものなどの整理や、これらを実行する人の育成など、課題が鮮明になっていくと共に、団体間で課題の共有を図る仕組みづくりも必要となっている。

## ■分野別事業名

① 協議会運営	事務局人件費、事務費
② 地域振興	地域住民のニーズの取りまとめ、地域のブランド化、情報発信、伝統文化の発掘継承、教育機関との連携
③ 地域福祉	高齢者の生きがいづくり、健康づくり、子育て支援
④ 安心・安全	校区ごとの防災支援事業、防犯・防災、交通安全事業
⑤ 環境づくり	土木工事、除草・清掃作業、環境マナーアップ事業、花いっぱい運動、地域環境パトロール
⑥ 地域個性創出	実行委員会の立ち上げ、PR作戦

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	防災・減災活動の推進	決算額	668,030円
	目的	地域住民の防災意識の向上、啓発		
	実施内容	防災出前講座、防災講演会、防災アドバイザー育成、防災視察研修 ほか		
	実施時期	平成28年4月～平成29年3月		
	参加人数	約500名		
	成果	被災地(熊本県)への視察研修や防災講演会など行ってきたため、少しずつ住民の防災・減災への意識が浸透してきた		
	評価	部会員のみならず、地域住民も参加しての研修会を行い、自主防災組織の立ち上げ方や心得を学んだり、防災アドバイザーの養成など、住民と共に部会がよく勉強し支援していた。		
	今後に向けて	市として出来るだけの協力を今後も続けていく必要があるとともに、地域自らも自助・共助のための人材育成を推進していく必要がある。		
②	事業名	美しいまちづくり	決算額	464,051円
	目的	地域の美化を図る		
	実施内容	環境ウォーキング、花いっぱい運動の推進 ほか		
	実施時期	平成28年4月～平成29年3月		
	参加人数	約300名		
	成果	毎年参加者も増えており、自分の住んでいる地域をきれいにするという意識が高まってきた。		
	評価	環境ウォーキングについては、会員のみならず一般住民の参加も増えてきており、住民に定着してきている。		
今後に向けて	今後は、教育機関や各種団体とも協働で環境美化を進めていく。			
③	事業名	小郡のブランドを作る	決算額	492,738円
	目的	明治維新150周年記念として明治維新に関する小郡の史跡、歴史等を後世に残す		
	実施内容	「明治維新と小郡」基調講演、史跡の看板設置、古地図でまち歩き ほか		
	実施時期	平成28年4月～平成29年3月		
	参加人数	約300名		
	成果	明治維新150年を記念して作成された「明治維新と小郡」のお披露目を行うと共に、DCに伴い県観光連盟と協働で「古地図でまち歩き」に参画も決定した。		
	評価	積極的に地域の歴史を知り、郷土愛を育む体制が整ってきた。		
今後に向けて	来年の明治維新150年に向けて、協力者を増やしていく必要がある。			